



2016年11月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第146号

川口クラブ会長 楽しかったと言える1年を！  
 主 湘南・沖縄部部长 あなたが退会しない理由は？  
 東日本区理事 明日に向かって、今日はたらこう  
 題 アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう  
 国際会長 私たちの未来は今日

今月の聖句(強調月間:ワイズ理解、ファミリーファスト)

私たちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、・・・勧める人は勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい。  
 ローマの信徒への手紙 1 2 章 6 節~8 節

10月の例会報告

日下部美幸さん入会式

紹介者 佐藤節子さん、司式 川口会長



日下部さんは厚木市在住で、気功の教師として長年活動しておられる方で旧友の佐藤さんのお誘いで入会されました。ともどもに明るく楽しく世のため、人のため活動を加速させていきましょう。

卓話 厚木Y日本語学科の現状 平嶋学科長

日本語学科は2010年の開講以来学生数が増え現在は専門学校生67人短期生38人計約105人が在籍しております。国籍はベトナム48人、台湾10人、ネパール8人、中国7人、そのほかインド

例会データ	10月	在籍会員	20人
会員	11人	メイキャッツプ済み	
ビジター	人	出席率	
ゲスト	人		
合計	11人		70%

ネシア、タイ、パキスタン、ロシアなど19カ国です。日本へ来た目的は将来の仕事のためが一番多く、ついで日本文化への興味がある、家庭の事情などです。特にベトナムにおいては現在大卒でも就職難ですが、日系企業が進出しているため日本語ができればいい高収入が得られます。その影響でベトナム人留学生はここ数年で急激に増加しています。

生活について

留学生のコースは1年半、または2年で、卒業後はほとんどの学生が日本の専門学校か大学に進学します。毎日の生活は平日授業時間9時~12時35分で、その後はほとんどの学生がアルバイトをしています。日本語があまり話せない学生は工場で、話せるようになるとコンビニや牛丼チェーン店などで働いています。夜勤のアルバイトは時給がいいため徹夜で働いて学校に来る学生もいます。国の規則ではアルバイトは週28時間以内と定められていますが、学費や生活費のためほとんどの学生が週3~4日アルバイトをしています。宿舎はほとんどの学生が同国人とルームシェアをして安いアパートを借りています。



次に留学生活の費用ですが、学費56万円、生活費は月7万円程度です。生活費と学費を合わせると

1年間で約150万円です。そのほか進学する学生は初年度の学費80万円～100万円が必要となります。家族からの仕送りはもらわず自分で負担します。このような事情もあり、アルバイトは必須となっています。学校とアルバイトとの往復、部屋へ帰っても同国人の学生と話すため、日本語で話したり、日本文化に触れるチャンスがなかなかないのが現状です。

学生の将来のため、日本で心豊かに生活してもらうために今後様々なサポートをしていきたいと思っていますが、微力ですので、ぜひワイズメンズクラブの皆様、地域の皆様にもご協力いただけませんか。一つは日本語会話のボランティアです。授業後に定期的に1対1でフリートークをしていただけチューターさんを募集しています。またアルバイトなど地域の会社やお店でもさせていただけると地域の方々との交流もできるのではと思います。そのほか茶道や書道など日本の伝統文化を教えたただける方などいらっしゃいましたら、ぜひご協力お願いいたします。

## 厚木YMCA日本語学科 9月12日

### 16年前期日本語スピーチ発表会から

この発表会で留学生の皆さんが日本に来て感じたことを赤裸々に語っておられ、教えられるところが多く、毎回の開催を楽しみにしています。今回のスピーチでは、ベトナムのマイさんの「お母さん」の原稿を読んで、ほのぼのとしたものを感じました。「国にいるときは母の言いつけを守らなかったり、言い争ったりした母に、日本への飛行機に乗る寸前に『愛しているよ』『生んでくれて、今まで育ててくれてありがとう』と初めて言えました。今一番会いたい人は母です。」

また日本人の生活の一端をよく観察しておられると思った中の一つは、

### 日本の居酒屋文化 台湾 ワン リンダさん

「乾杯！お疲れさまでした。」日本のドラマによく出ている場面です。毎回見ると「日本人はビールがだいすきですね。」と思います。

私は初めて日本へ旅行に来たとき、友人に居酒屋へ連れて行ってもらったとき、店内はサラリーマンで満員、その状況を見て、びっくりしました。仕事

が終わってから、来るのだそうです。友達は「これは日本の文化だよ。」と教えてくれました。注文すると、枝豆が出されましたが、友達に「え、こんなの頼んでいた？サービスかな。」と聞きました。「これは『お通し』という、無料じゃないよ、お金がかかるけど、返せないよ。これは居酒屋のルールだ。お客さんは注文したけど、料理を作る時間がかかるので、お通しはお客さんに出す前菜だよ。」と教えてくれました。

今、私は居酒屋でアルバイトをしているので、二つ国と違う文化を見つけました。たとえば、皆が揃って、「とりあえず、生」と注文して、ビールが全部だされるまで、全然飲みません。皆のビールがだされてから、一緒に「乾杯」と言いながらビールを上げます。

台湾の場合は注文して、自分のビールが出されると、先に飲んでも構いません。乾杯することは一回目ではなく、二回以上します。

もう一つおもしろいことをみつけました。注文の仕方です。最初は前菜や「おつまみ」を食べてしまってから、もう一度注文します。最後は主食です。主食を注文する場合はもうすぐ終わるという意味です。ですから、お客さんが炒飯や麺を注文すると、私はお開きの合図とみて嬉しくなります。(田口)

## 11月行事予定

### ☆10月30日(日)みんなで助けよう友好の輪

外国からの人たちや障害者作業所に通っている人たちとの相互理解を深めるため、日本の伝統的な折り紙や綿菓子、ゲーム、音楽をみんなで楽しむ初めての会です。

開催場所：厚木YMCA体育館

開催時刻 13時半～16時

主催：厚木日中友好協会、厚木ワイズメンズクラブ、厚木YMCA、厚木福音自由教会、厚木ひまわりの会  
後援：厚木市

お手伝いさん集合時刻 9時

☆11月23日(祭日)厚木Y文化祭(例会とします)

